

大会報告書

「青少年のための科学の祭典」 日立大会報告書

- ①主催 青少年のための科学の祭典・日立大会実行委員会、公益財団法人日本科学技術振興財団
共催 公益財団法人日立市民科学文化財団
- ②後援 文部科学省、茨城県教育委員会、茨城大学、茨城県高等学校教育研究会理化部、茨城県高等学校教育研究会生物部、茨城県高等学校教育研究会地学部、茨城県教育研究会理科教育研究部、茨城放送、茨城新聞社、日立市、日立市教育委員会、日立市立小・中学校PTA連合会、株式会社日立製作所、日立商工会議所、一般社団法人茨城県子ども会育成連合会、(株)JWAY、全国科学館連携協議会、全国科学博物館協議会、NHK、日本物理教育学会、日本地学教育学会、日本基礎化学教育学会、公益社団法人応用物理学会、公益社団法人日本アイソトープ協会、公益社団法人日本理科教育振興協会、公益社団法人日本天文学会、公益社団法人日本工学会、公益社団法人日本植物学会、公益社団法人日本動物学会、公益社団法人日本化学会、一般社団法人日本科学教育学会、一般社団法人日本生物物理学会、一般社団法人日本地質学会、一般社団法人日本理科教育学会、一般社団法人日本生物教育学会、一般社団法人日本機械学会、一般社団法人日本物理学会、一般財団法人日本私学教育研究所、一般社団法人電気学会、日本エネルギー環境教育学会
- ③協賛 一般社団法人日立青年会議所、大日本図書(株)、(株)日本家庭教師指導協会 ほか 37 団体
- ④助成 子どもゆめ基金、東京応化科学技術振興財団、公益財団法人日立市民科学文化財団
- ⑤協力 公益財団法人日立メディカルセンター、日立土木(株)、日立市食生活改善推進会大沼学区
- ⑥会場 日立シビックセンター（マープルホール、ギャラリー、新都市広場、科学館、記念図書館）
（茨城県日立市幸町 1-21-1）
- ⑦開催日時 令和元年 12 月 1 日（日）、9:30～15:30 開催
- ⑧来場者数 4,124 人 ※ほかに講師・アシスタント 316 人
- ⑨出展数 58 出展（2 教室、自由研究作品の展示及びプレゼン含む）
- ⑩タイトル一覧

会場	ブース	タイトル
A 会場	A1	わっゴム印
	A2	分子模型をつくろう
	A3	バイノーラル録音による立体音響を聞いてみよう
	A4	手の運動能力をはかろう！
	A5	ふしぎなコップモーターをつくろう
	A6	〇と→でプログラミング
	A7	万華鏡をつくってみよう
	A8	バランス人形をつくろう！

	A9	電気と電池のクイズ～答えは実験でたしかめよう～
	A10	あなたは誰に似てるかな？
	A11	レインボースコープをつくろう！Part2
	A12	ペントミノで遊ぼう 組み木パズルをつくろう
	A13	ラッキースターをつくろう
	A14	マイクロコンピュータについて
	A15	ペットボトルモータをつくろう
	A16	多面体をつくろう
	A17	赤外線『見える化』計画
B 会場	B1	樹木の種子からクリスマスキャンドルをつくろう
	B2	こどもコマ大戦
	B3	銅が銀に、そして金に？
	B4	ゴム鉄砲をつくろう！！！！
	B5	燃料電池は小さな発電所
	B6	がりがりトンぼをつくろう
	B7	糸のぼり人形をつくろう
	B8	岩石と結晶の不思議を体験しよう
	B9	アルパトロス(南海の巨鳥)号をつくってとばそう
	B10	メカトロニクス体験
	B11	シュワシュワ！入浴剤
	B12	マジック キューブ
	B13	シャカシャカ振って光るポケットシェイカーをつくろう
	B14	インクと水で紙に花を咲かせよう
	B15	岩石薄片をつくろう
	B16	発電にかかる力と電気の使用量の関係を体感してみよう
	B17	超音波で何が見えるかな？
	B18	ライントレーサー
	B19	クリップモーターをつくってみよう
	B20	光の不思議。簡易分光器の製作
	B21	くっついてはなれない!? 2つの紙コップ
	B22	科学マジックを体験しよう
	B23	プログラミングロボで遊ぼう
	B24	カッコいいカブトムシ・クワガタムシの標本をつくろう
	B25	コイルをつくり、リニアモーターカーの実験をしよう
	B26	磁石と電気は仲良し?!
	B27	回り続けるコマをつくろう
	B29	切頂4面体・切頂8面体・切頂20面体をつくる
	B30	立体表札をつくろう
	B31	風に向かって走る車をつくろう!
	B32	猛禽ふれあい
	B33	ほねとうんこの動物園
	C 会場	C1
C2		科学の楽しさ一日体験
C3		レーシングカー走行体験
C4		日立シビックセンター科学館・天球劇場へ行こう
広 場	屋外 1	学生フォーミュラマシンの展示と走行
	屋外 2	夢の車 マリオ号乗車会
みらい実験教室	教室 I	美味しい秘密は DNA にあり！ 野菜から DNA を取ってみよう
	教室 II	分光器を作って色んな光を観察しよう～光の波長の不思議～
科学研究作品展		掲示:50 作品(小学校 35、中学校 15) プレゼン:13 人(小学校 9、中学校 4)

- ⑪製作物
- ・実験解説集:A4版/表紙4色・中1色/72ページ/製作部数:1,000冊
 - ・チラシ :A4版/表紙4色、裏1色/製作部数:55,000枚
- ⑫広報活動
- 対象:①茨城県中央部及び北部、福島県いわき市の10市町村の小学校、中学校に在籍する児童生徒へのチラシ配付(約54,500枚)
- ②日立市内の公立幼稚園・公立保育園の5歳児へのチラシ配付
 - ③JR日立駅及び市内公立図書館(4館)へのポスター掲示
 - ④近隣の科学館、博物館、水族館、道の駅等11ヶ所でのチラシ設置
 - ⑤市内の製造業系事業所15社でのポスター掲示
 - ⑦その他、市報、タウン誌への情報掲載
- 方法:(上記①②)各教育委員会を通して学校及び園から各世帯にチラシを配付
- ⑬その他
- 青少年育成の目的のため、小中学生のアシスタント及び自由研究作品のプレゼン実施者に対し、実行委員長及び日立市教育委員会教育長名で「未来の科学者賞」を贈った。(48人)